教科教育部門年表　Ver1.2

年	月	日	出来事	内容等	備考
1967	11		教科教育学教棟構想		学長　伊藤郷平
1968	3		『教科教育通信　第1号』		
	6		『教科教育通信　第2号』		
			教科教育研究委員会		委員長　蒲生英男
1969	1		『教科教育通信　第3号』		
1970	7		教科教育センター準備委員会		委員長　山本喜三
1971	4	1	教科教育棟構想の第4部門が、教育工学センターとして設立		学長　伊藤郷平
1972			教科教育研究協議会		委員長　伊藤四三九
			大学附属校との共同研究体制の確立		委員長　堀内敏
					委員長　山本正一
1973			附属高等学校　開校		
	4		教科教育棟運営委員会		委員長　大野元三
1974	9	6	教科教育研究協議会と教科教育棟運営委員会の合同委員会		委員長　大野元三
	9	25	教科教育センター設置案　教授会提出		
	10	11	教科教育研究協議会と教科教育棟運営委員会の合同委員会		委員長　大野元三
	12	18	教科教育センター設置案　教授会承認		
1975	3	20	『SCOPE　I』　発行	教科教育センター設立の経緯、抱負	教科教育センターSCOPE編集部
	11	10	『SCOPE　II』　発行	全国附属学校研究テーマ調査（小学）	教科教育センターSCOPE編集部
1976	3	25	『SCOPE　III』　発行	全国附属学校研究テーマ調査（中学）	教科教育センターSCOPE編集部
	6	9	教科教育総合研究部門6月シンポジウム	蛯谷米司（広島大学）『教科教育学の体系化とその方法』	
	10	5	『SCOPE　IV』　発行	講演ノート（シンポジウム）、年度計画	教科教育センターSCOPE編集部
1977	3	30	『愛知教育大学　教科教育研究報告　第1号』　発行	愛知教育大学教科教育センター	
	4	26	第13回教科教育センター会議		
	6	30	『SCOPE　V』　発行		教科教育センターSCOPE編集部
	11	20	『SCOPE　VI』　発行		教科教育センターSCOPE編集部
	1	18	第1回教科教育センター研究発表会	各教科授業研究を中心とした研究発表／シンポジウム「各科教育学の周辺をめぐって」／講演「教科と教育」（佐々登（愛知大学））	
	3		『愛知教育大学　教科教育研究報告　第2号』　発行		
	5	23	教科教育総合研究会（月例）	「ビデオシステムの利用方法について」（吉田淳）	
	6	16	教科教育総合研究会（月例）	「教科に関する総合的な研究」（フリートーキング）「児童画の発達段階について」（田中英明（豊田市立童子山小）・宮川洋一（豊田市立若林西小）	
	6	17	愛知教育大学大学院　設置		
	7	4	教科教育総合研究会（月例）	「教科教育に関する授業について」（フリートーキング）	
	8	17	教科教育総合研究会（月例）	「学部と附属の共同体制の研究について」（フリートーキング）「教材としてのVTR」（吉田淳）	
	8	20	『SCOPE　VII』　発行	教科教育センターSCOPE編集部	
	9	19	教科教育総合研究会（月例）	「附属との共同研究の具体案について」（フリートーキング）「VTRの活用、その2」（天野彰夫）	
	10	17	教科教育総合研究会（月例）	「教科教育の共同研究について」（フリートーキング）「子供の絵と個性（表現のタイプについて）」（大野元三）	

| | | |

| 教科教育センター時代 | | |

| | | |

| | | |

教育実践総合センター教科教育研究分野時代

2003							2002						2001								2000								
11	11	7	6	5	3	2	12	10	9	6	5	3	12	11	10	9	6	5	3	2	1	11	10	7	13	4	3	3	1	12
27	5	2	11	9	10	3	19	2	20	18	10	20	18	14	30	28	20	8	1	21	23	29	10	28	13	19	1	1	28	22
第5回研究会	第4回研究会	第3回研究会	第2回研究会	第1回研究会	『SCOPEⅡ No.6』発行	第6回研究会	第5回研究会	第4回研究会	第3回研究会	第2回研究会	第1回研究会	『SCOPEⅡ No.5』発行	第6回研究会	第5回研究会	第4回研究会	第3回研究会	第2回研究会	第1回研究会	『SCOPEⅡ No.4』発行	第6回研究員会議・研究会	第5回研究員会議・研究会	第4回研究員会議・研究会	第3回研究員会議・研究会	31日シンガポール教育視察（研究員8名参加）	第2回研究員会議・研究会	第1回研究員会議・研究会	『SCOPEⅡ No.3』発行	第6回研究員会議・研究会	第5回研究員会議・研究会	第4回研究員会議・研究会
1）付属幼稚園との連携研究会「幼児期の数と量にかかわる体験を考える」 水谷幸子：附属幼稚園レポーター	1）附属高等学校との連携研究会 の効果的な活用 第2節 情報授業：附属高等学 野田正幸 研究協議	1）学力についての研究会「社会科教育講座 土屋武志 ついて 2）附属学校園との連携研究会に	1）附属高等学校との連携研究会 場合の数と確率 芳男 授業研究会 ①附 方程式と不等式 ②授業者：附属高等学校 ティーチングによる授業 研究協議 太田芳男 近藤茂（ティー	1）第1章 情報 画	特集Ⅰ：学力を考える 特集Ⅱ：附属学校・園との連携研究会	1）学力についての研究会Ⅳ レポーター：国語教育講座 佐藤洋一 「国語教育からの提言」	1）学力についての研究会Ⅲ「今、求められる学力とは」（フリーディスカッション） 今後の取り組みについて 2）附属学校・園との連携研究会 年度版の作成について 3）「SCOPEⅡ」No.6の発行計画 「学校教育支援データベース」の活用状況と2003	1）学力についての研究会Ⅱ レポーター：理科教育講座 遠西昭壽 「理科教育からの提言」／数学教育講座 山田篤史「数学教育からの 「数学教育講座 蒔苗直道 講師：数学教育講座 飯島康之・鈴木将史・小谷健司・山田篤史・太田芳男 ①附属高等学校 「第6章 積分法の応用」第2節 面積 ②附属高等学校 「孝（テイーチング）による授業者：研究会 ③附属高等学校	1）学力についての研究会Ⅰ レポーター：理科教育講座 吉田淳「理科教育から 「保健体育からの提言」／理科教育講座 森勇示 の提言	1）平成13年度活動報告及び決算報告 2）平成14年度活動計画	特集Ⅰ：「学力」を考える 特集Ⅱ：附属学校・園との連携研究会 特集Ⅲ：本稿の総合的学習	1）学力についての研究会Ⅲ 2）附属学校・園との連携研究会の報告と今後の取り組みについて 3）「SCOPEⅡ」No.5の発行 計画について 4）学校教育支援データベースについて	1）学力についての研究会Ⅱ レポーター：家庭科教育講座 橋本尚 美「家庭科に期待される学び」 2）附属学校・園との連携研究会に ついての研究会	1）附属名古屋中学校との連携研究会 パネルディスカッション「子 ども自己教育力を育む評価のあり方」／附属名古屋中学 校 土方宗広／学校教育講座 野田敦敬 寺西和子／生活科教育講座	1）平成12年度活動報告及び決算報告 2）平成13年度活動計画 報告及び予算案 3）総合的学習に関するカリキュラムの開発についての	特集：我が校の総合的学習	1）総合的学習の今後について 2）今年 度の活動の反省と来年度の計画について	1）教科教育研究分野の今後について 2）総合的学習に関する協議 3）教科教育等電話相談事業について	1）教科教育担当教員の確保（増員）について 2）SCOPEⅡ 「No.4」の編集について 3）学プロジェクトへの連携について 「子どもの成長・教育効果に関する研究 ○中等教育学校のカリキュラムに関する研究 ○附属学校の教育	1）大学院の改革について 2）新しい教育課程における教科教育の 在り方について	小学校、中学校、高等学校、教員養成大学を各一校ずつ視察	1）吉田淳先生の在外派遣報告 2）総合的学習の問題点、疑問点に ついての検討	1）平成11年度活動報告及び決算報告 2）平成12年度活動計画 報告 3）琉球大学附属教育実践センター及び附属小学校視察 4）総合的学習データベース化についての経過報告	総合的学習についての考え方や実践例	1）「総合的学習に関するカリキュラムの開発・研究」について 2）「総合的学習に関するカリキュラムの開発・研究」について 今年度の反省	1）「総合的学習に関するカリキュラムの開発・研究」について	1）教科教育研究分野専任教官の採用について 2）平成11年度大 学改革推進等経費の配分について 3）SCOPEⅡ「No.3」の 編集について
					編集責任者 平賀伸夫 教科教育研究分野							編集責任者 運営委員 教科教育研究分野 野田敦敬							編集責任者 代表 吉田淳 教科教育研究分野				寿司「和」にて懇親会		ピザとビールの懇親会		編集責任者 運営委員 教科教育研究分野 野田敦敬・宮川秀俊			

| | | |

教育創造開発機構　大学教育・教員養成開発センター　教科教育部門時代

| | | |